

令和7年度

肢体不自由教育部門

中学部

第3学年

③学習グループ

年間指導計画

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部		中学部	学 年	第3学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名		国語・数学			学習グループ名	中③
目標・ねらい		(1)身近な物の名前や動きの言葉、様子を表す言葉を知り、語彙を増やす。 (2) 提示された絵本や教材等に視線を向けて、注視する。 (3) 各々の見る力、聞く力、表現する力を維持する、高める。				
担当教職員 *学校介護職員		宮川亜実 小原瑞騎 門脇美江 並木美由紀 *高野悦子 *熊谷直幸				
年間授業時数		226 単位時間				
使用教科書		アレクサンダとぜんまいねずみ、とけいのえほん				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい			指導上の工夫
4	・物語の読み聞かせ ・色	34	○読み聞かせ 体験活動 ◆提示された絵本等を見る。（注視、追視） ◆登場人物の言葉のやりとり、音、動きに興味を向けることができる。 ◆教職員や友達を意識して物語の一場面を実際に体験し理解を深める。 ◆具体物の操作や体験的な活動を通して、色や形、簡単な話し言葉の理解を深める。			・絵本の提示位置や読み聞かせのスピードに配慮して行う。 ・物語の再現活動では、生徒の見える範囲や手指の動きに配慮して教材を作成したり、配置したりする。
5						
6	・物語の読み聞かせ ・形					
7						
9	・物語の読み聞かせ ・数に親しもう	49	○読み聞かせ 体験活動 ◆提示された絵本等を見る。（注視、追視） ◆登場人物の言葉のやりとり、音、動きに興味を向けることができる。 ◆教職員や友達を意識して物語の一場面を実際に体験し理解を深める。 ◆具体物の操作や体験的な活動を通して、数や簡単な話し言葉の理解を深める。			・絵本の提示位置や読み聞かせのスピードに配慮して行う。 ・物語の再現活動では、生徒の見える範囲や手指の動きに配慮して教材を作成したり、配置したりする。
10						
11	・物語の読み聞かせ ・数に親しもう					
12						
1	・物語の読み聞かせ ・数に親しもう	34	○読み聞かせ 体験活動 ◆提示された絵本等を見る。（注視、追視） ◆登場人物の言葉のやりとり、音、動きに興味を向けることができる。 ◆教職員や友達を意識して物語の一場面を実際に体験し理解を深める。 ◆具体物の操作や体験的な活動を通して、数や簡単な話し言葉の理解を深める。			・絵本の提示位置や読み聞かせのスピードに配慮して行う。 ・物語の再現活動では、生徒の見える範囲や手指の動きに配慮して教材を作成したり、配置したりする。
2						
3						
通年	①課題別学習 ②読書活動の充実	109	○個々に応じた課題別学習 ○読書活動			①個別指導計画に記載 ②週に数回、図書を借りて読む。

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	中学部	学 年	第3学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	音楽			学習グループ名	中③
目標・ねらい	(1) 音や音楽に関心に向け、音楽表現を楽しむために必要な技能を身に付ける。 (2) 音楽的な表現を楽しみ、関心や興味をもって聴く。 (3) 教員や友達と一緒に音楽活動をする楽しさを感じる。				
担当教職員 *学校介護職員	宮川亜実 小原瑞騎 門脇美江 並木美由紀 *高野悦子 *熊谷直幸				
年間授業時数	39 単位時間				
使用教科書	MY SONG 6訂版				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい		指導上の工夫
4	・小川の音を表現しよう	3	○歌唱表現「春の小川」 ◆ツリーチャイムで小川を表現することができる。		・自助具を用いて、生徒の動きで楽器の音を鳴らすことができるようにする。
5 6	・「雨」の音楽を鑑賞しよう	5	○器楽演奏「雨の日の帰り道」 ◆実際の雨音と雨を表現する音楽を聴き比べ、自然音に関心をもつことができる。		・身体の動き、表情、視線、発声など、生徒の表現をよく観察する。 ・具体物を用いて自然音を再現し、録音する。
7	・日本の音楽に親しもう	4	○鑑賞「よさこい鳴子おどり」 ◆日本の伝統音楽に親しむことができる。 ◆腕や指先を動かして、フロアタムを鳴らすことができる。		・イラストや写真を用いて、歌詞の内容を説明する。
9	・日本の音楽に親しもう	5	○鑑賞「エイサー」 ◆腕や指先を動かして、パーラックを鳴らすことができる。 ◆お祭りの踊りや音楽、衣装から雰囲気を感じ取ることができる。		・自助具を用いて、生徒の動きで楽器の音を鳴らすことができるようにする。
10	・虫の声を表現しよう	5	○演奏「虫の声」 ◆実際の虫の鳴き声と表現する楽器を聴き比べ、自然音に関心をもつことができる。		・具体物を用いて自然音を再現し、録音する。
11 12	・オーケストラを観賞しよう	7	○演奏「シンコペイテッド・クロック」 ◆腕や指先を動かして、ウッドブロックやトライアングルを鳴らすことができる。 ◆表情や発声、身体の動きで気持ちを表現する。		・自助具を用いて、生徒の動きで楽器の音を鳴らすことができるようにする。 ・生徒の見やすい位置にモニターを設置する。 ・身体の動き、表情、視線、発声など、生徒の表現をよく観察する。
1 2	・太鼓を演奏しよう ・オーケストラを鑑賞しよう	7	○「ふたりの太鼓」 ◆腕や指先を動かして、フロアタムを鳴らす。 ◆タイミングを合わせて、友達と曲を完成させることができる。 ○「カルメン前奏曲」 ◆腕や指先を動かして、シンバルを鳴らすことができる。 ◆オーケストラの演奏に注目することができる。		・イラストや写真を用いて、歌詞の内容を説明する。 ・自助具を用いて、生徒の動きで楽器の音を鳴らすことができるようにする。 ・身体の動き、表情、視線、発声など、生徒の表現をよく観察する。
3	・卒業式に向けて	3	○歌唱表現「どこかで春が」 ◆表情や発声、身体の動きで気持ちを表現する。 ◆卒業式に向けて見通しをもち、気持ちを高める。		・イラストや写真を用いて、歌詞の内容を説明する。 ・身体の動き、表情、視線、発声など、生徒の表現をよく観察する。
通年	始まりの歌 季節の曲		○呼名 クールダウン ◆表情や発声、身体の動きなどで呼名に応じる。 ◆静かな音楽に耳を傾けて、気持ちを落ち着ける。 ○季節の曲 ◆季節の変化を曲を通して感じるができる。		

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部		中学部	学 年	第3学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名		美術			学習グループ名	中③
目標・ねらい		(1) 形や色などに気付き、材料や用具を使おうとする。 (2) 表したいことを思いついたり、作品を見たりする。 (3) すすんで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付く。				
担当教職員 *学校介護職員		○門脇 小原 並木 宮川 早坂 熊谷 高野				
年間授業時数		75 単位時間				
使用教科書		なないろのクラ (UD絵本)				
月	単元 (題材) 名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい			指導上の工夫
4	桜を描こう	9	○空の写真を撮ったり動画を見たりした後に、水彩紙に滲みを使ったグラデーションで空を描く。 ◆時刻による景色の違いに気付く。 ◆キャンパスに色がついたり混ざり合ったりする変化を楽しむ。 ○筆やスタンプを使いながら季節の花を表現する。 ◆季節の景色を色や動き、香りなどから感じ取ることができる。			・生徒の表情や視線、発声、身体の動きなどをよく観察して、表出を受け止める。 ・友達作品を鑑賞する機会を設定する。
5						
6	モダンテクニック	10	○好きな感触や太さの紐に絵の具を付けて用紙に挟み、紐を引っ張るストリングという技法で作品を作成する。 ○シェーピングフォームに絵の具を混ぜて用紙に付けたり、ホウ砂を混ぜてスライム状の感触を感じ取ったりする。 ◆異なる素材の質感に触れ、形や感触に関心をもつ。◆柔らかい感触や冷たい温度を感じて受け入れる。			・生徒の表情や視線、発声、身体の動きなどをよく観察して、表出を受け止める。 ・友達作品を鑑賞する機会を設定する。
7	陶芸作品を作ろう (素焼き)	6	○陶芸作品の制作 (土鈴を作る・皿を作る) ◆粘土の感触を味わいながら形作る。 ◆焼成したあとの作品の変化に関心をもち、鑑賞する。			・生徒の表情や視線、発声、身体の動きなどをよく観察して、表出を受け止める。 ・友達作品を鑑賞する機会を設定する。
9	陶芸作品を作ろう (本焼き)	10	○陶芸作品の制作 (土鈴を作る・皿を作る) ◆粘土の感触を味わいながら形作る。 ◆焼成したあとの作品の変化に関心をもち、鑑賞する。			・生徒の表情や視線、発声、身体の動きなどをよく観察して、表出を受け止める。 ・友達作品を鑑賞する機会を設定する。
10	版画 (コラグラフ)	14	○画用紙に様々な素材を切り貼りし、コラージュし版を作る ◆さまざまな素材に触れ、版を制作する。			・生徒の表情や視線、発声、身体の動きなどをよく観察して、表出を受け止める。 ・友達作品を鑑賞する機会を設定する。
11						
12	共同制作	8	○舞台発表に向けて、様々なものを作る。作品展示。 ◆ステージ発表に向けた雰囲気を感じ取りながら、色や形に親しむ。			・生徒の表情や視線、発声、身体の動きなどをよく観察して、表出を受け止める。 ・友達作品を鑑賞する機会を設定する。
1	水墨画	18	○半紙に筆を使って濃淡や太さ、かすれ方など様々な技法を使って描く。 ◆墨を使って線を書いたりすることに興味をもって取り組む。 ○様々な素材で飾り付けたボードに思い出の写真を貼る。 ◆写真を見て中学部の3年間を振り返る。 ◆教職員とコミュニケーションをとりながら、素材や色、配置を選択する。			・生徒の表情や視線、発声、身体の動きなどをよく観察して、表出を受け止める。 ・友達作品を鑑賞する機会を設定する。
2	思い出を飾ろう					
3						
通年						

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	中学部	学 年	第3学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	保健体育			学習グループ名	中③
目標・ねらい	(1) 様々な運動経験を通じて、身体を動かす楽しさや喜びを味わう。 (2) 粗大運動や微細運動などを経験し、ボディイメージの向上を図る。 (3) 具体物を直接的または間接的に操作して、主体的に運動へ参加する気持ちや仲間と協力しながら活動へ参加する意欲を育む。				
担当教職員 *学校介護職員	宮川亜実 小原瑞騎 門脇美江 並木美由紀 *高野悦子 *熊谷直幸				
年間授業時数	35 単位時間				
使用教科書	からだのえほん④「からだにもしもし」				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）		指導上の留意点及び工夫
4	体育祭に向けて	2	○体育祭種目 ◆体育祭に向けて、昨年度の競技種目を振り返る。		・生徒の実態や機能面を配慮して、身体を動かすようにする。
5		3	○体育祭種目 ◆体育祭に向けて参加競技の活動を理解する。 ◆複数の種目を体験したり、仲間の運動に注目したりすることができる。		・生徒の主体的な動きを引き出せるように、姿勢を調整したり補助具を使用したりする。 ・手本を示しながら、始めは一緒に種目を行い徐々に支援を減らす。
6		2			
6	水泳	2	○浮き身、歩行、水中エアロビクスなど ◆浮力を感じたり、水中で身体を動かす心地良さを感じたりする。 ◆音楽に合わせて身体を動かしたり、水流を感じたりすることができる。		・生徒の身体に合わせた浮き具を使用する。 ・体温調節が難しい生徒については、温水の小プールを使用する。
7		2			
9		4			
10	選択種目	4	○①風船バレー、②棒倒し ◆腕や手などを動かして、自分なりの方法で主体的に運動することができる。 ◆道具や補助具を操作して運動することができる。 ◆意欲的にゲームへ参加することができる。		・競技で使用する道具の大きさを調整し、主体的に操作できるようにする。 ・音楽やBGMを使用してゲームの雰囲気演出する。
11		4			
12		3			
1	球技	3	○ハンドサッカー（シュート） ◆ボールや道具を操作し、設定時間内にシュートができる。 ◆仲間とゲームを楽しむことができる。		・生徒の実態や機能面を考慮した課題を設定する。 ・30秒から60秒で達成できる課題を設定する。
2		4			
3		2			

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	中学部	学 年	第3学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	特別活動			学習グループ名	中③
目標・ねらい	(1) 学習や活動に工夫して取り組む楽しさを知る。 (2) 身近な仲間を意識し、協力し合う方法を考えながら学校生活を送る。 (3) 行事への期待感や興味・関心を高め、自主的・主体的に活動する。				
担当教職員 *学校介護職員	早坂あまね 柳堀拓也 宮川亜美 並木美由紀 小原瑞騎 門脇美江 *熊谷直幸 *高野悦子				
年間授業時数	36 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい		指導上の工夫
4	オリエンテーション	1	○行事や学習内容に関するオリエンテーション。 ◆学校生活に見通しや期待感をもつ。		・写真や視聴覚教材を利用し、興味・関心をもてるようにする。
	新入生歓迎会	2	○活動内容について意見を出し合い、協力して準備をする。 ◆新入生歓迎会の準備を行い、1年生を温かく迎える。		・出し物に見通しをもてるよう、どんな活動があるか例示する。
5	体育祭	4	○体育祭の競技種目を知る。 ○体育祭の競技種目を体験し、互いに励まし合い、練習する。 ◆体育祭に見通しをもち参加する。		・支援具を工夫し、自分なりの方法で活動できるようにする。 ・学習グループを超えてコミュニケーションがとれる場面を設定する。
6	修学旅行	3	○スライド教材を見て、日程や行程について確認する。 ○修学旅行に向けて事前準備をする。 ○修学旅行を終えて頑張ったことなどを発表する。 ◆修学旅行について見通しをもつ。		・見学先の写真や映像などの資料を用意する。 ・他の学習グループの仲間とコミュニケーションがとれる場面を設定する。
7	1学期を振り返って	1	○発声やスイッチなどの方法で主体的に発表する。 ◆1学期を振り返り、頑張ったことを発表する。		・自分なりの方法で発表できるよう支援する。
9	2学期の予定	1	○2学期の主な行事予定を確認する。 ◆2学期の行事予定を知り、見通しをもつ。		・写真や視聴覚教材を利用し、興味・関心をもてるようにする。
	卒業制作①	5	○卒業制作(オリジナル時計作り)に取り組む。 ◆時計のデザイン選びやフレームの色付けなどを教員と一緒に取り組むことができる。		自分でデザインや色を選択することができるように二択で提示する。個々の特性に合わせた補助具を使用して制作する。
10	墨東祭へ向けて	8	○墨東祭の発表内容を協力して考える。 ○発表の練習をする。 ○小道具や背景などを作成する。 ○墨東祭を振り返る。 ◆発表の練習や道具の制作、見通しをもち主体的に参加する。		・自分なりの方法で活動できるよう支援具を工夫したり、繰り返し練習したりし、見通しをもち参加できるようにする。 ・学習グループを超えてコミュニケーションがとれる場面を設定する。 ・仲間を意識して考えたり、発表したりできる活動を設定する。
11					
12	2学期を振り返って	1	○2学期を振り返り、頑張ったことを発表する。 ◆2学期を振り返り、頑張ったことについてお互いに発表し合う。		・仲間を意識して発表できるよう言葉掛けを行う。
1	3学期の予定	1	○3学期の主な行事予定を確認する。 ◆3学期の行事予定を知り、見通しをもつ。		・写真や視聴覚教材を利用し、興味・関心をもてるようにする。
2	卒業制作①	5	○卒業制作(オリジナル時計作り)に取り組む。 ◆時計のデザイン選びやフレームの色付けなどを教員と一緒に取り組むことができる。		自分でデザインや色を選択することができるように二択で提示する。個々の特性に合わせた補助具を使用して製作する。
3	卒業に向けて	4	○卒業式の練習に参加する。 ◆卒業式に向けて、式へ参加する心構えと見通しをもつ。		・見通しがもてるように、絵カードを提示したり、言葉掛けをしたりする。
通年					

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部		中学部	学 年	第3学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名		自立活動			学習グループ名	中③
目標・ねらい		(1) 身近な友達と協力し、助け合い、人間関係を育み、集団生活の充実を図る。 (2) 生理的基盤を整えて体調の安定を図り、心身ともに健康な状態を保持する。 (3) 教員と関わりながら個別の課題に向かい、個々の感覚や運動機能の向上を目指す。				
担当教職員 *学校介護職員		宮川亜実 小原瑞騎 門脇美江 並木美由紀 *高野悦子 *熊谷直幸				
年間授業時数		427 単位時間				
使用教科書		なし				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい			指導上の工夫
通年	朝の活動	178	○朝の会 挨拶、月日、天気の確認、呼名、予定の確認、歌 ◆当日の予定を確認し、見通しをもって活動に取り組むことができる。 ◆コミュニケーションをとる準備をすることができる。			・生徒の表情や視線、発声、身体の動きなどを観察して、表出を受け止める。 ・イラストや写真を用いて、視覚的に理解しやすいようにする。
	個別の課題	214	○健康観察 水分摂取 排せつ指導 認知課題 身体の取り組みなど ◆手の操作性、思考・判断・理解力、コミュニケーション力を伸ばすことができる。 ◆体調を整え、心理的安定と健康の維持・増進を図り、身体の変形・拘縮を予防することができる。			・生徒の表情や視線、発声、身体の動きなどを観察して、表出を受け止める。 ・個々の課題に合わせた課題設定を行う。
	特設自立活動	35	○腰や背中、肩周辺の動きを改善するリラクゼーション、上肢、下肢のストレッチ、身体ひねり、姿勢変換、体幹保持など ○大型遊具、立位台、パルーンなどを用いた保有する感覚へ働きかける活動をする。 ○手指の操作性を高める活動を通して、認知能力やコミュニケーション力を高める。 ◆個々の実態に応じて重点的な課題に取り組むことができる。			・個別教材や個別器具などを活用する。 ・外部専門員や自立活動部の教員と課題を共有し、連携して取り組む。

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	中学部	学 年	第3学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	日常生活の指導			学習グループ名	中③
目標・ねらい	(1) 友達や教職員から挨拶を受けたとき、返事ができる。 (2) 個々の食べる課題(捕食～嚥下)に応じて食機能を向上させ、安全に食べる。実施者とコミュニケーションを取りながら、気持ちをリラックスさせて安全な注入ができる。 (3) 排せつへの意識を高め生理的リズムを整える。				
担当教職員 *学校介護職員	宮川亜実 小原瑞騎 門脇美江 並木美由紀 *高野悦子 *熊谷直幸				
年間授業時数	74 単位時間				
使用教科書					
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい		指導上の工夫
通 年	挨拶	74	○廊下ですれ違う友達や教職員との挨拶 ◆挨拶を受けたとき、声、タッチ、視線、笑顔など、自分なりの表現方法で返事をすることができる。		・挨拶を受けたときは、本人からの表現が出るまで待つようにする。
	食事		○上唇を使った取り込み、安定した咀嚼、安全な嚥下、気持ちのコントロール、友達や教職員とのコミュニケーション ◆個々の食事に関する課題や栄養注入時の課題に応じて、それぞれの課題を達成することを目指し、安全な食事ができる。		・食事や注入中の友達や教職員とのコミュニケーションを切にする。 ・摂食機能の向上を高めるように、関係者と検討をしていく。
	排せつ		○排せつ、おむつ替えなど ◆排せつ後の不快感やきれいになった後の心地よさを伝え、コミュニケーションの力を高める。		・おむつ替えなど1対1位のやり取りを大切に する。 ・プライベートに関することを配慮し、人権的な関わりを大切にする

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	中学部	学 年	第3学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	生活単元学習			学習グループ名	中③
目標・ねらい	(1) 五感（視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚）を使って、様々な活動を体験し、興味・関心を広げる。 (2) 様々な体験的な活動や季節を感じる活動を通して、生活経験の幅を広げたり、余暇活動につなげたりする。 (3) 身近な仲間や教職員との活動の楽しさを味わい、共感する。				
担当教職員 *学校介護職員	宮川亜実 小原瑞騎 門脇美江 並木美由紀 *高野悦子 *熊谷直幸				
年間授業時数	140 単位時間				
使用教科書	新装版はじめましてせかいちず、科学シリーズどうぶつえんガイド、CDつき楽しく歌える英語のうた、おひさまセレクション勇気をくれるおはなし16話				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい		指導上の工夫
4	畑の学習	10	○苗を買いに行く。畑の看板を作成する。 ◆土や葉っぱに触れ、畑の活動に関心を高める。		身振り、表情、視線、発声など、生徒の表現を丁寧に観察する。
5	体育祭事前・事後学習	12	○修学旅行の見学先や宿泊先について調べ、イメージを高める。 ◆調べ学習を通して、修学旅行で行く場所の見通しをもつことができる。		タブレット端末を活用して、写真や動画で視覚的に理解できるようにする。
6	修学旅行事前・事後学習	14	○体育祭の種目をイメージし、得意な方法を練習する。 ◆腕や指の使い方を学習し、成功体験をすることができる。		生徒の主体的な運動を引き出せるように、個々の特性に合わせた補助具を作成する。
7	季節の学習（夏）	12	○夏に関する音（虫の音・花火・お祭り）や水に関する学習を行う。 ◆見たり、聞いたり、感じたことを自分なりの方法で表出する。		生徒の表現を待ち、できたときに共感するように言葉かけをする。
9	草木染め	15	○草木などを使って、Tシャツやハンカチなどを染める。 ◆身近な素材を使うことによって色の変化などを感じる。		生徒の表現を待ち、できたときに共感するように言葉かけをする。
10	墨東祭へ向けて	14	○墨東祭へ向けて、劇での自分の役割を知る。大道具や小道具の制作に取り組む。 ◆劇の内容や自分の役割を知り、見通しをもつことができる。		一人一人の生徒の障害特性に応じ、教材の提示の仕方を工夫する。
11	墨東祭へ向けて	14	○墨東祭へ向けて、劇での自分の役割を知る。大道具や小道具の制作に取り組む。 ◆劇の内容や自分の役割を知り、見通しをもつことができる。		一人一人の生徒の障害特性に応じ、教材の提示の仕方を工夫する。
12	外国語に触れよう②	14	○外国の歌で手遊びやダンスをする。（ALT） ◆ALTと受け答えをしながら、外国語に親しむことができる。		話題のダンスやゲームなどを取り入れ、生徒の興味・関心を高められるようにする。
1	日本の文化に触れよう	11	○書初めや昔の正月遊びをする。 ◆書き初めや正月遊びを通して、日本の伝統を体験する。		教員の説明や仲間の活動に注目できるように、言葉掛けや配置を工夫する。
2	卒業制作	14	○卒業制作（オリジナル時計作り）に取り組む。 ◆時計のデザイン選びやフレームの色付けなどを教員と一緒に取り組むことができる。		自分でデザインや色を選択することができるように二択で提示する。個々の特性に合わせた補助具を使用して製作する。
3	三年間のまとめをしよう	10	○まとめ新聞を作る。 ◆三年間の学習や思い出を振り返り、まとめたことを発表したり、仲間の発表に注目して聞くことができる。		自分の頑張ったところを、口の動きや発声、表情、身体の動きなど、自分なりの方法で発表する。